

**製品名: CD222 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82241**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	274kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD222
別名	IGF2R; MPR1; MPRI; CIMPR; M6P-R; MPR300; CI-M6PR; MPR 300; M6P/IGF2R
遺伝子 ID	3482.0
SwissProt ID	P11717
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD222 (AA: 160-311) の精製された組み換え断片。

**背景**

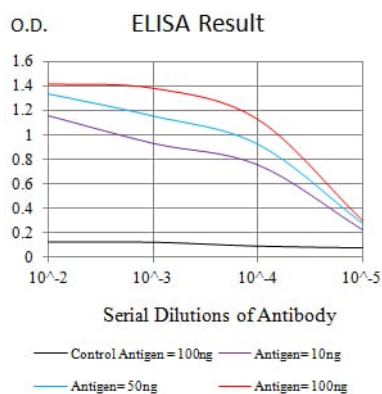
この遺伝子は、インスリン様成長因子 2 とマンノース 6 リン酸の両方の受容体をコードしています。それぞれのリガンドの結合部位は、タンパク質の異なる領域に位置しています。この受容体は、リソソーム酵素の細胞内輸送、形質転換成長因子  $\beta$  の活性化、イン

スリン様成長因子2の分解など、様々な機能を有しています。この遺伝子の変異またはヘテロ接合性の消失は、肝細胞癌のリスクと関連しています。相同遺伝子であるマウス遺伝子はインプリンティングされており、母性アレルからの発現のみが認められます。一方、ヒト遺伝子のインプリンティングは多型性を持つ可能性があり、母性アレルからの発現が偏った個体は少数でした (PMID:8267611) 。 [RefSeq 提供、2015年11月]

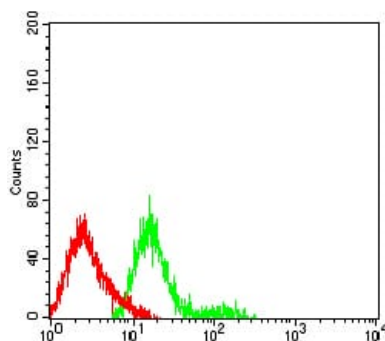
## 研究分野

-

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD222 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。